

# 室課紹介

第2回

耐震耐久性調査室

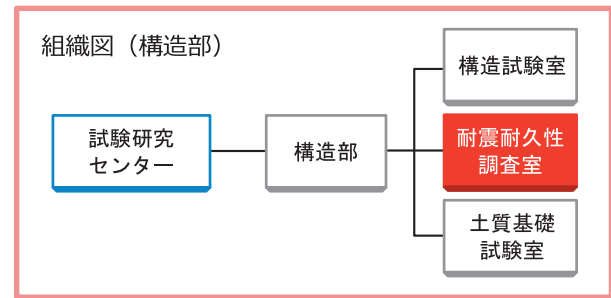
## 耐震耐久性調査室の概要

耐震耐久性調査室は、構造部内にある3つの室のひとつです。所属職員は5名と少人数ですが、次のような多岐にわたる業務に取り組んでいます。

- ・建物の構造性能や耐久性に関する調査・診断
  - ・火災にあった建物を調査し、被災状況を判定する火害診断
  - ・コンクリートの「反発度」、「透気係数」を現場で測定する現場試験
  - ・建物に関する特殊な技術的検討や判断が必要なご依頼について、①お客様が作成した検討資料の妥当性を検証する技術監修、②お客様が検討されている事項の計画段階から技術的なサポートを行う技術支援
  - ・「建物があと何年ぐらい使い続けられるか」を評価するRC造建築物の構造体の耐用年数評価
  - ・お客様が実施した既存建築物の耐震診断や耐震補強計画の妥当性を判定する耐震診断等判定業務
- このように様々な業務を行っている当室では、「まずご相談内容を聞いて、対応できるかどうか検討してみよう」という姿勢でお問合せに対応しています。また、ご依頼があれば、国内外を問わず出張いたします。



耐震耐久性調査室のメンバー



## 耐震耐久性調査室の強み

当室の強みは、お客様のニーズに応じて柔軟に対応できる提案力と体制があることです。

当室では、より良いサービスを提案・提供するため、調査手法などの改善に向けて法人内や外部で研究活動に取り組んだり、外部委員会へ積極的に参画したりすることで、日々、知識と情報のアップデートに努めています。また、これまでも、法人内の他部署や外部の学識経験者と連携して業務に対応してきた実績が数多くあります。

## 当室では誰もがお客様

当法人全体で見れば、ゼネコンや設計事務所など、企業の方がお客様となるケースが多くあります。しかしながら、建物に関してお悩みを持たれるのは企業の方だけではありません。当室では、「なんだか建物にひび割れが目立つようになってきたけど大丈夫だろうか?」、「ゼネコンから補修計画書を渡されたけど、技術的なことは詳しくないので判断できないから専門家にも見てほしい」など、建物の所有者や使用者であるエンドユーザーの皆様からのお問合せもいただいております。

建設業界やエンドユーザーを問わず、建物に携わられる皆様のご不安が少しでも解消されるよう、目的に応じたサービスをご提案いたします。当室の既存業務に限らず、お困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

お問合せ先：試験研究センター  
構造部 耐震耐久性調査室

所在地：大阪府吹田市藤白台 5-8-1

TEL：06-6834-5316 FAX：06-6834-1230

E-mail：taishin@gbrc.or.jp